

令和5年度 指導科目のねらいと内容 ※実務経験を有する教員等による授業科目に係るシラバス

(1) 1年次教育科目

① 野菜・花きコース

区分	科目	ねらい	指導時間			指導項目・時間・時期・講師											備考						
			講義	実習	計																		
専門科目 (共通)	農場実習ⅠA	実践を通して、野菜・花きの主要な栽培・管理・出荷技術の基礎を習得する。環境モニタリング機器の基礎を習得する。	135	135	45	45	45																実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度、学習態度																					
		4～6月 本校職員																					
専門科目 (野菜専攻)	農場実習ⅠB	栽培・収穫・出荷を実践することにより技術力を身につける。農大祭や道の駅たかの等での直売実践することにより生産物の販売手法を学ぶ。プロジェクト学習に取り組み課題解決に向けた調査手法を習得する。環境モニタリング機器によるデータの収集と利用。	540	540	90	45	45	45	45	45	3	9	33	225									実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度、学習態度																					
		6～3月 本校職員																					
専門科目 (花き専攻)	農場実習ⅠB	栽培実践を通して技術力を身につける。直売所や農大祭などの販売実践を通して、生産物の販売手法を学ぶ。プロジェクト学習に取り組み課題解決に向けた調査手法を習得する。環境モニタリング機器によるデータの収集と利用。	495	495	120	18	33	9	45	3	9	33	225										実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度、学習態度																					
		6～3月 本校職員																					
専門科目 (就農実践専攻)	農場実習Ⅱ	栽培・収穫・出荷を実践することにより技術力を身につける。農大祭や道の駅たかの等での直売実践することにより生産物の販売手法を学ぶ。プロジェクト学習に取り組み課題解決に向けた調査手法を習得する。環境モニタリング機器によるデータの収集と活用について学ぶ。	540	540	243	90	42	42	42	42	15	24											実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度、学習態度																					
		4～10月 本校職員																					

② 落葉果樹コース

区分	科目	ねらい	指導時間			指導項目・時間・時期・講師											備考						
			講義	実習	計																		
専門科目	農場実習Ⅰ	栽培実践、生産物の出荷調整および販売、加工の実践をとおして技術、管理経営能力を養う。卒業論文課題の調査および管理作業の実践をとおして生理・生態の把握と技術、管理経営能力を養う。環境・品質モニタリング機器の基礎を習得する。環境・品質モニタリング機器によるデータの収集と利用。	675	675	345	45	30	225	15	15													教科書 「大判図解最新果樹のせん定 農文協」 実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度、学習態度																					
		4月～3月 本校職員																					

③ 肉用牛コース（令和5年度入学生）

区分	科目	ねらい	指導時間			指導項目・時間・時期・講師										備考					
			講義	実習	計																
専門科目	家畜飼養管理実習Ⅰ	肉用牛の飼養管理技術を習得する。牛モニタリング機器の基礎を習得する。牛モニタリング機器によるデータの収集と利用。	675	675	583.5	15	61.5	15													下奥朋則（削蹄師），岡 勝人（獣医師），畜産技術センター，農業法人，先進的個別経営体，県職員等 実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 習熟度と学習態度の総合評定																			
		4～3月																			

④ 肉用牛コース（令和4年度入学生）

区分	科目	ねらい	指導時間			指導項目・時間・時期・講師										備考					
			講義	実習	計																
専門科目	家畜飼養管理実習Ⅰ	肉用牛の飼養管理技術を習得する。牛モニタリング機器の基礎を習得する。牛モニタリング機器によるデータの収集と利用。	675	675	583.5	15	61.5	15													下奥朋則（削蹄師），岡 勝人（獣医師），畜産技術センター，農業法人，先進的個別経営体，県職員等 実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 習熟度と学習態度の総合評定																			
		4～3月																			

(2) 2年次教育科目

① 野菜・花きコース

区分	科目	ねらい	指導時間			指導項目・時間・時期・講師										備考					
			講義	実習	計																
専門科目 (野菜専攻)	農場実習Ⅱ	栽培・収穫・出荷を実践することにより技術力を身につける。農大祭や道の駅たかの等での直売実践することにより生産物の販売手法を学ぶ。プロジェクト学習に取り組み課題解決に向けた調査手法を習得する。環境モニタリング機器によるデータの収集と活用について学ぶ。	540	540	243	90	42	42	42	42	42	15	24								実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度，学習態度																			
		4～10月																			
専門科目 (花き専攻)	農場実習Ⅱ	栽培実践を通して技術・経営管理能力を養う。直売などの販売実践を通して，生産物の販売手法を学ぶ。プロジェクト学習に取り組み課題解決に向けた調査・とりまとめ手法を習得する。環境モニタリング機器によるデータの収集と活用。	540	540	246	96	42	27	30	60	15	24									実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 習熟度と学習態度の総合評定 プロジェクトの実践																			
		4～11月																			
専門科目 (就農実践専攻)	農場実習Ⅱ	栽培・収穫・出荷を実践することにより技術力を身につける。農大祭などで販売を実践することにより生産物の販売手法を学ぶ。環境モニタリング機器によるデータの収集と活用。	360	360	98	52	52	52	52	52	30	24									実務経験のある教員等による授業科目
		【評価方法】 技術・技能の習熟度，学習態度																			
		4～3月																			

